

「久屋大通公園久屋大通庭園(現 ランの館) 活用提案事業者 募集」 第1次審査結果

項目	評価の視点	一般社団法人ナゴヤハウジングセンター	中駒産業株式会社	公益財団法人名古屋市みどりの協会	久屋大通庭園運営共同体	株式会社新東通信	NPO(核)久屋大通庭園協働事業体
応募者の取組姿勢	抱負、応募の動機が今回の募集の主旨と合致している。	17	14	20	22	19	16
応募者の管理運営・業務遂行能力	本事業の業務全体を確実に履行するに足る実績がある。 安定的な財務基盤を有している。	44	28	44	48	42	20
	配点:15点×6委員=90点	61	42	64	70	61	36
基本方針	コンセプト『人々の憩いの場、交流・にぎわいの場』と合致している。	20	15	20	22	20	19
公園施設としての公益性の確保	多様な人々を対象とする使いやすさが見られる。 安心・安全な公園として認められる。	30	28	40	44	36	32
まちづくりへの貢献	都心の賑わいづくり、大須、栄、久屋大通との回遊性を生む配慮が見られる。	18	17	17	18	17	20
	都心の緑を大切にす配慮が見られる。	14	14	22	22	13	17
	新名所となり、名古屋の知名度を上げる配慮が見られる。 市民に親しまれる施設の愛称提案がなされている。	17	15	15	20	19	20
周辺地域や他施設との連携	地域コミュニティへの配慮が見られる。 商店街、周辺有料駐車場、類似施設等との連携に関する提案がなされている。	15	15	17	16	20	19
	配点:40点×6委員=240点	131	118	147	158	144	144
事業の方向性と展開方針	ターゲットの考え方に妥当性がある。	36	28	34	42	42	34
	導入機能、規模、施設の新設等に妥当性がある。	32	32	36	38	36	32
	営業時間や店舗、サービス等の内容に具体性がある。	32	32	34	42	34	28
魅力増進・利用促進	施設デザインが魅力的である。	28	28	32	38	34	28
	イベント、広報、PRなど、施設の魅力増進、利用促進対策(増加策、誘客対策)が提案されている。 見込み(入場者数、収入額)に妥当性がある。	38	30	26	34	40	32
運営管理の方針	接客、個人情報保護の確保、市民ニーズの把握など、利用者サービスを向上させる提案がなされている。 適切な人員体制が提案されている。	51	45	48	54	48	45
	配点:65点×6委員=390点	217	195	210	248	234	199
管理運営の方針	施設管理と植物管理水準が明確に確保されている。	34	28	42	40	32	30
	水準表に示す以外の独自の提案がなされている。	36	32	34	36	38	30
	配点:20点×6委員=120点	70	60	76	76	70	60
使用料等	財政負担の軽減に貢献する、使用料や指定管理料・還元率の提案がなされている。	160	136	112	192	128	112
収支計画	効率的、現実的な収支計画となっている。	84	60	64	84	72	44
	配点:60点×6委員=360点	244	196	176	276	200	156
合計点	配点:200点×6委員=1,200点	723	611	673	828	709	595
順位点		17	30	21	7	18	31
順位		2	5	4	1	3	6

※順位点は、各選定委員ごとに、応募団体の評点の合計点の高い順に、1位1ポイント、2位2ポイント、3位3ポイント、4位4ポイント、5位5ポイント、6位6ポイントを付与し、そのポイントを合計したものです。

順位点の少ないものから順に、1位から6位とします。

「久屋大通庭園 運営共同体」は、第2次審査後、選定結果の通知前に辞退されました。